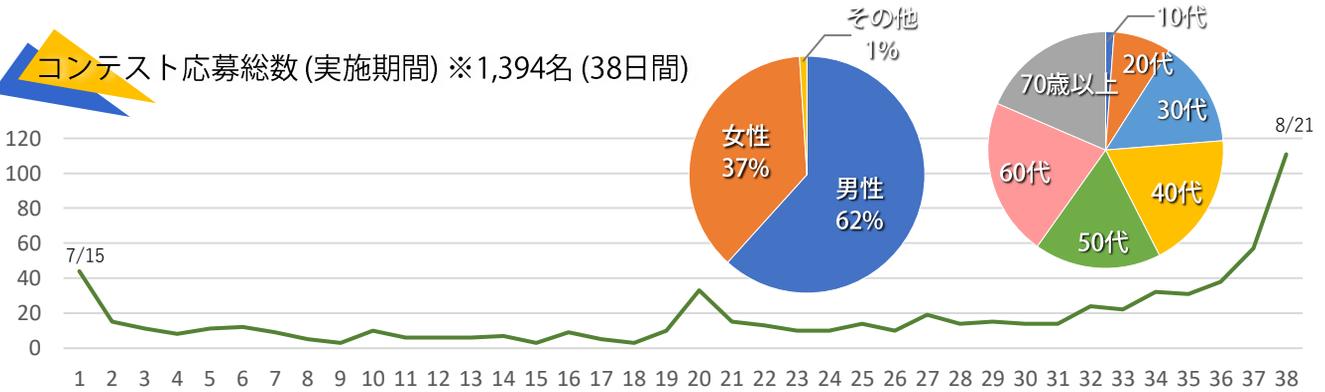


2022年一般公募キャンペーン時におけるアンケート調査結果 -1

令和四年度、全国防草ブロック工業会は昨年度に引き続き一般公募のコンテスト開催と同時にアンケート調査を実施しました。国土環境整備・防草ブロック製品を製造販売する私達 jWBAの道路環境づくりと一般の道路利用者が意識する雑草問題と道路整備、防草ブロック効果と同時に道路整備に対する思いや希望を集約させて頂きました。道路インフラ整備における jWBAの環境製品と私たちの役割を社会へ発信し、道路利用者への啓発を基に道路整備事業及び維持管理事業に対する一層の理解を深める目的をもって調査実施しました。アンケート 695名の内 267名の意見を回収し、参考に関係各所の皆様へご案内を申し上げます。また、jWBA 各会員一同は、一般の道路利用者のご意見と思いを真摯に受け止め、次世代へ向けた国土強靱化と道路整備事業に努めて参ります。
[jWBA会長：舟田詔文、広報部委員長：塚田 憲資]

コンテスト応募総数(実施期間) ※1,394名(38日間)

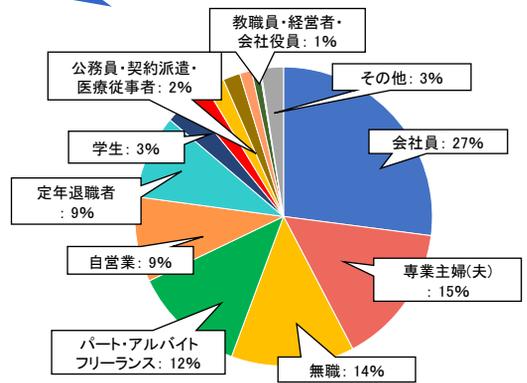


※ 実施期間 jWBAホームアクセスビュー：10,106件

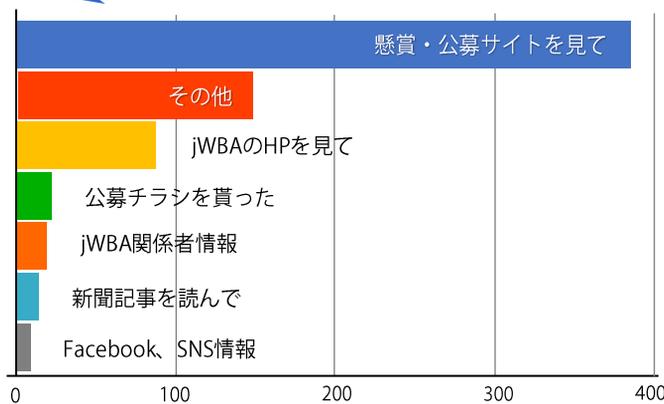
都道府県別回答件数

北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県
23	3	7	14	1	3	16	11	11	4	38	43	86	56	14	5
石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県
4	2	10	9	14	21	43	16	17	10	57	31	14	5	1	2
岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	海外
14	18	8	2	3	13	2	14	5	4	8	4	2	4	3	0

ご職業は何ですか？ 回答者：695名



コンテストへの応募のきっかけは？ 回答者：683名



防草ブロックを知っていますか？



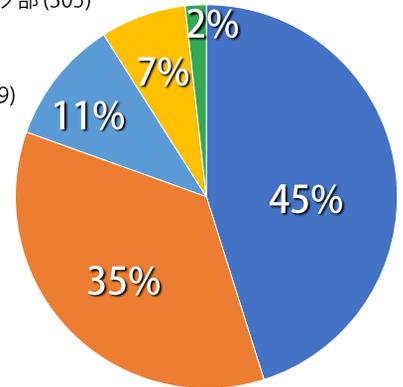
アンケートは自由記入のため各項目の回答数に差異有り

2022年一般公募キャンペーン時におけるアンケート調査結果 -2

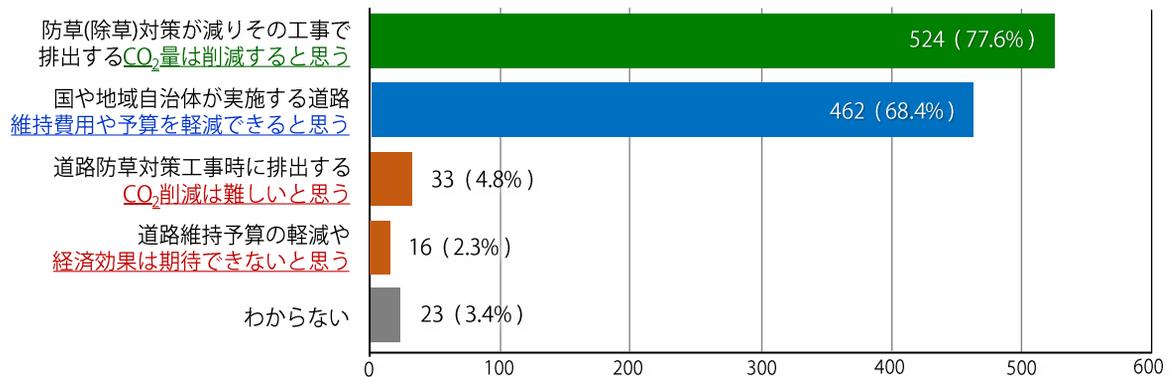
4ヶ所のうち、優先的に草刈りをしてほしい場所は？ 回答者/676名



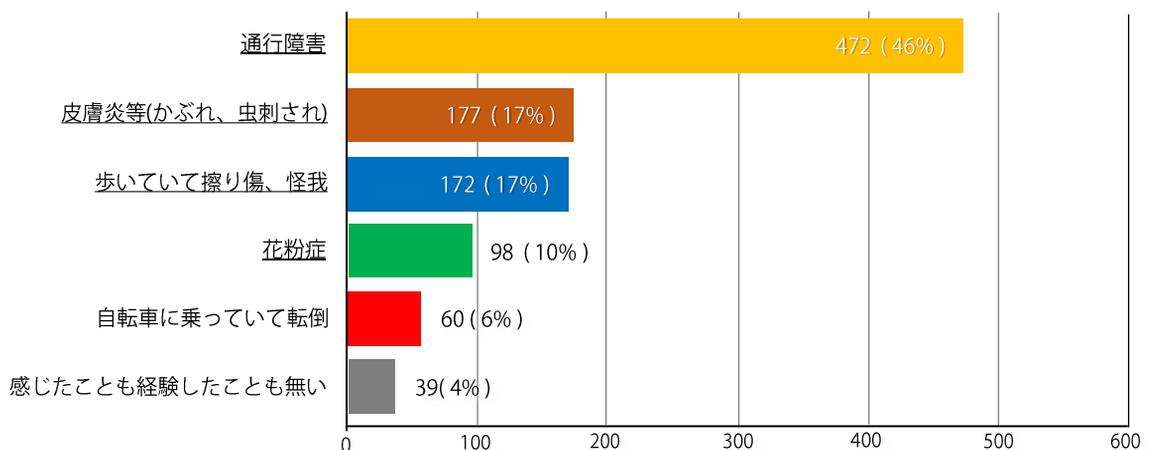
- 歩道と車道の境界ブロック部 (305)
- 歩道側溝部 (239)
- 車道の中央分離帯 (71)
- 道路側面外壁や法面部 (49)
- どれも気に入らない (12)



防草ブロックが環境負荷低減や経済効果を生むと思いますか？ 回答数/675名 (複数回答)



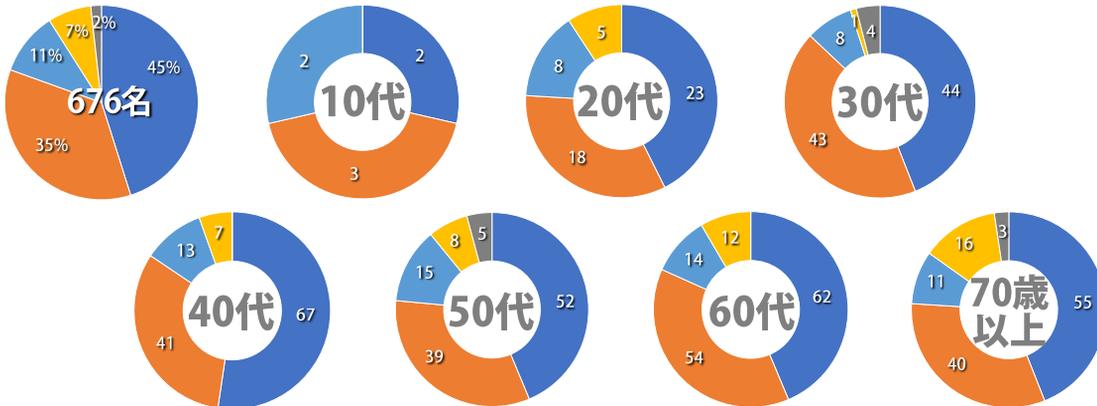
道路歩行中(自転車含)雑草が原因かなと感じた事や経験した事？ 回答数/677名 (複数回答)



2022年一般公募キャンペーン時におけるアンケート調査結果 -3

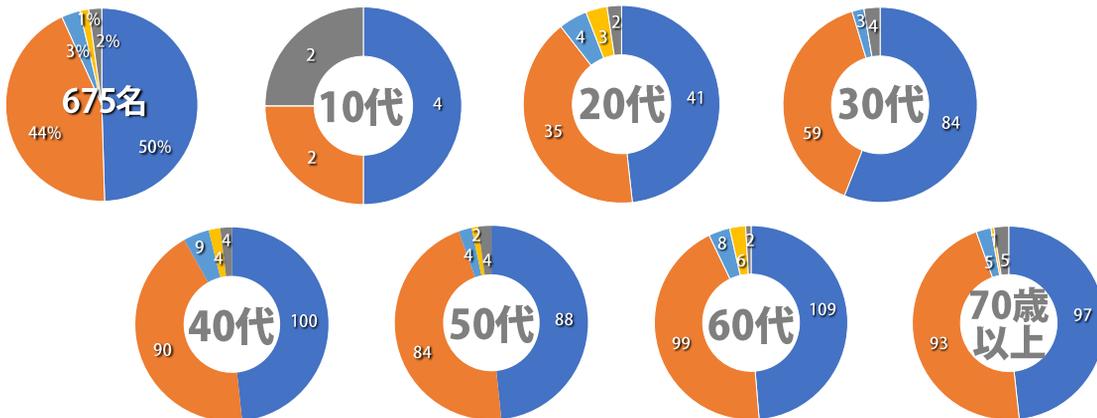
4ヶ所のうち、優先的に草刈りをしてほしい場所は？

●歩車道境界ブロック部 ●歩道側溝部 ●車道の中央分離帯 ●道路側面外壁や法面部 ●どこも気にならない



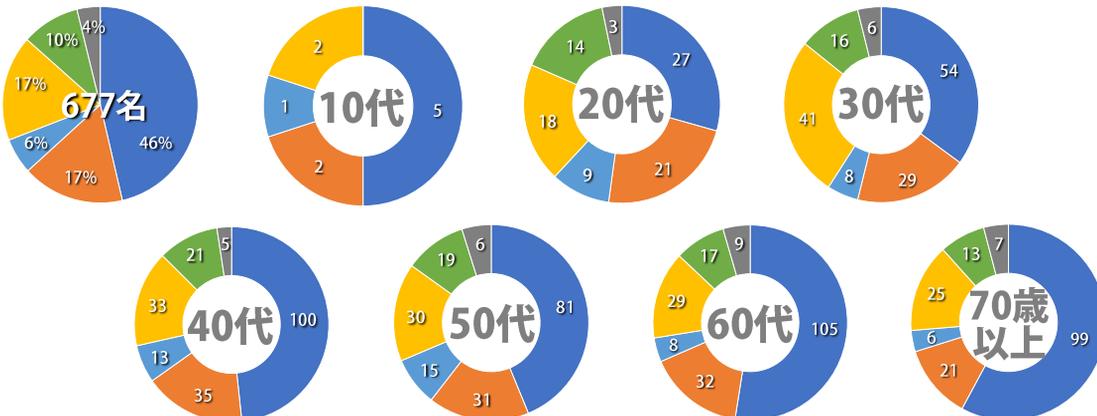
防草ブロックが環境負荷低減や経済効果を生むと思いますか？ (複数回答)

●CO₂排出量は削減する ●道路維持費が軽減する ●CO₂削減は難しい ●経済効果は期待できない ●分からない



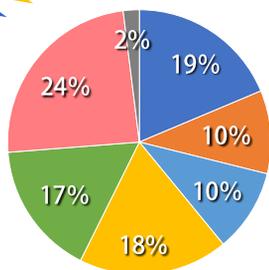
道路歩行中(自転車含)雑草が原因かたと感じた事や経験した事？ (複数回答)

●通行障害 ●擦り傷・怪我 ●自転車で転倒 ●皮膚炎・虫刺され ●花粉症 ●感じたことも経験もない



2022年一般公募キャンペーン時におけるアンケート・コメント例

アンケート回答者695名のうち、267名の皆様よりご意見を頂きました。



- 道路維持管理について
- 技術や製品について学んだ
- 防草ブロックの有益性に関し
- 啓蒙・普及・認知度、PR不足
- 技術に感動、感謝
- 応援・期待
- その他

住まいの近隣、通勤路を見る限りあまり普及していないのかなと思う。【49才：会社員】

道路を通行していて、雑草が視界や通行の邪魔になっている場面を何度も経験してきた、今後防草ブロックを採用する道路が増える事を望みたいです。【41才：無職】

専門的に研究がなされて、さらにCO2削減に繋げるテクノロジーがすごい感動しました。【34才：医療関係者】

道路の維持管理が増大一方の昨今、国や都道府県、市町村の維持管理の軽減に、防草ブロック技術が果たす役割は大変大きいと期待しています。先を見通した次世代技術として、高い評価が得られると思います。【74才：無職】

防草ブロックは雑草が生えない道路環境を実現し環境負荷の低減に大きく貢献するものとして高く評価されており、道路の未来をひらくリーディング製品であることのアピールを積極的に行ってください。【74才：パート】

歩道の横とかから生えている草はちょうど子供の顔辺りまで生えていたりします。歩行の際に目に刺さったりするので気にして歩く事も良くあります。日常の小さなストレスが減ることを祈ってます。【28才：主婦】

防草ブロックの技術がもっと広まればいいなと心の底から願っています。研究職志望の身なので、技術開発への真摯な姿勢を見習いたいと思います。【24才：学生】

環境にやさしく、手間や費用を削減していける製品だとおもいました。作品を通して防草ブロックの良さが少しでも伝わればいいなとおもいます。【39才：医療関係者】

今回初めて防草ブロックの存在を知り驚きました。本当にすごい発想だと思います。【43才：会社員】

防草ブロックのおかげで快適に使えているんだなと感じ、雑草植物などへの熱心な研究などの取り組みにも頭が下がる思いです。これからも応援しています。【35才：会社員】

道路の除草作業がなくなれば、費用削減とともに道路の作業規制もなくなり渋滞抑制にも寄与すると思いますぜひ普及をしてほしい。【46才：会社員】

国民の安全の為に頑張ってくださいありがとうございます。あなた方の帰りを待っている家族もいるので、熱中症等には気をつけて健康・安全第一をお願いします！国民が協力できることがあるならば教えてほしいと思うくらいいつも感謝しております。コロナ禍でマスク着用だったり、本当にお気をつけください。【26才：主婦】

田舎で高齢化が進む地域です。草刈り作業が年々大変に。主要道路だけでなく町道・林道などにも防草ブロックを活用してほしい。法的な事、自治体の予算等の障壁はあると思いますが人口減少の将来を見据え各方面に強く使用を働きかけてほしい。【63才：主婦】

防草ブロックがもっと一般の人にも知れ渡るように、各地で展示会が行われると知名度がもっと上がるでしょう。防草ブロックを採用している道路管理者のコメント。【80才：パート】

道路脇の植物は、排ガスなどで少し可哀そうに思えるので、無理に植樹しなくてもいいと思います。人と自然の住み分けも、大切な環境保全であると理解してもらうための情報発信をしたらいいと思います。【56才：自営業】

優れた防草ブロックの技術が全国に広がれば環境的にも健康的にも、そして経済的にも効果が上がることを多少なりとも学びました。優れた防草技術のメリットをもっと私たちは知るべきです。【39才：主婦】